保健ガイド

保健センター ☎552・0061

◆**健康相談**（②のみ予約制）
①10月7日、14日、21日、28日の木曜日午前9時30分～11時 **場所** 市役所1階ロビー **相談員** 保健師・栄養士
②10月18日(月)午後1時30分～2時30分 **場所** 市役所1階ロビー及び相談室 **相談員** 医師（外科）・保健師・栄養士
③10月28日(木)午後1時30分～3時 **場所** 中央図書館 **相談員** 保健師・栄養士
④10月1日(金)午前9時30分～11時 **場所** さくら会館 **相談員** 保健師

◆**健康教育**（要申込み）
①10月15日、②22日金曜日午後1時30分～3時30分 **場所** ①福生地域体育館②保健センター **テーマ** 「骨・骨健康生活（骨粗鬆症予防）」 **対象** 市内在住で両日とも参加できる方 **定員** 20人 **持ち物** 筆記用具、**講師** 医師、保健師、栄養士 **申込み** 10月8日までに電話で保健センターへ

◆**育児相談**（申込み不要）
①10月1日(金)午後1時30分～2時30分 **場所** 福祉センター
②10月20日(水)午前9時30分～10時30分 **場所** 保健センター **対象** 7か月児からの乳幼児 **内容** 身体測定・育児相談 **相談員** 保健師・助産師・栄養士

◆**子育て教室**（予約制）
10月22日(金)午後1時30分～3時30分 **場所** 保健センター **対象** 6か月児までの乳児 **内容** 子育てのお話とお母さんの健康のことなどと相談 **講師** 助産師・保健師

◆**離乳食教室**（申込み不要）
10月13日(水)午前10時～11時30分 **場所** 保健センター **内容** 離乳食の作り方、進め方（試食あり） **講師** 栄養士・保健師

◆**両親学級**
10月2日(土)午後1時30分～3時30分 **場所** 保健センター **内容** ①新しい家族を迎えるにあたって②沐浴実習 **定員** 先着20組 **申込み** 9月29日までに保健センターへ。

◆**歯科健康診査**
10月6日(水)、20日(水)午後1時～2時（受付） **場所** 保健センター **対象** 4歳未満 **申込み** 前日午前中までに保健センターへ。
※2歳児歯科健診も同時に実施（申込み不要）

◆**胃がん検診**
11月25日(木)午前9時～正午 **場所** 保健センター **対象** 市内在住の35歳以上の方。なお、次のような方は受診できません。①胃を手術した方②現在、胃または十二指腸を治療中または経過観察中の方③胃の検査、受診後1年を経過しない方④妊娠中の方 **定員** 先着40人 **検診方法** 検診車による集団検診。バリウム投与・胃間接撮影。**費用** 無料 **申込み** 9月21日から電話で保健センターへ。

◆**ご注意ください！小学4年生・中学3年生の日本脳炎の予防接種は9月30日まで**
対象の方には通知をしていますが、未接種の方は、市内の指定医療機関で早めに受けてください（必ず保護者同伴で）。通知のない方は、保健センターにお越しください。

10月の休日診療

	内科・小児科（昼間）	内科・小児科（準夜）	歯科休日診療
診療時間	午前9時～11時45分 午後1時～4時45分	午後5時～9時45分	午前9時～正午 午後1時～5時
3日(日)	**福生市保健センター** 福生市福生2125-3 ☎552・0099	**羽村市休日夜間急患センター**（羽村市役所裏） 羽村市緑ケ丘5-1-2 ☎555・9999	**みずほ歯科医院** 瑞穂町長岡1-51-2 ☎556・1182
10日(日)	福生市保健センター	福生市保健センター	**ふみ歯科診療所** 福生市福生798-2第2森田ビル☎551・7288
11日(祝)	福生市保健センター	長岡診療所 瑞穂町長岡1-13-3 ☎557・2637	**青梅市休日歯科診療所** 青梅市東青梅1-174-4 ☎0428・23・2191
17日(日)	福生市保健センター	福生市保健センター	青梅市休日歯科診療所
24日(日)	福生市保健センター	福生市保健センター	青梅市休日歯科診療所
31日(日)	福生市保健センター	羽村市休日夜間急患センター	青梅市休日歯科診療所

※医療機関が変更になる場合もあります。受診の際は保険証をご持参ください。

10月の乳幼児健康診査

健診内容	対象	健診日	受付場所・時間	備考
3か月児	平成16年6月生まれ	21日(火)	保健センター 午後1時～1時45分	◆母子健康手帳を必ず持参。 ◆6、9か月児健診は受診票も必要です。
6か月児	平成16年4月生まれ	満月齢後の6・7か月期	個別健診です。通知はしません。医療機関で受診してください。	
9か月児	平成16年1月生まれ	満月齢後の9・10か月期		
1歳6か月児	平成15年3月生まれ	26日(火)	保健センター 午後1時～1時45分	
3歳児	平成13年9月生まれ	5日(火)		

10月の予防接種　ポリオ生ワクチン

種別	期日	通知対象	備考
ポリオ1回目	1日(金)	平成16年5・6月生まれ	**対象** 3か月～7歳6か月未満。春と秋2回受けて完了。 ※接種の際は予診票に必要事項を記入し、母子保健手帳と一緒に持参してください。 **受付時間** 午後1時15分～2時15分 **場所** 保健センター
ポリオ2回目	6日(水)	平成15年7・8月生まれ	
	8日(金)	平成15年9・10月生まれ	
	15日(金)	平成15年11・12月生まれ	

高齢者のインフルエンザ予防接種の費用を一部負担します

（接種回数は1回）

接種期間 10月15日(金)～平成17年1月31日(月)（各指定医療機関によって異なりますので、ご確認ください。また、ワクチンの確保が困難になる場合がありますので、早めに接種してください。）

対象 福生市民で、①接種日当日で、満65歳以上の方。②接種日当日で、満60歳以上64歳までの方で、心臓・じん臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により身体障害者手帳の1級相当の方。

接種方法 接種は1回です。市内指定医療機関に、氏名・住所・生年月日が確認できる保険証等を持って、直接行って受付してください。

接種費用 自己負担金2,200円を医療機関に直接お支払いください。ただし、生活保護受給中の方は、社会福祉課で生活保護適用証明書の交付を受け、指定医療機関に提出いただきますと全額公費負担で接種できます。

問合せ 保健センター

高齢者インフルエンザ予防接種指定医療機関一覧

医療機関名	電話番号	所在地	医療機関名	電話番号	所在地
青山医院	530・3011	福生656-1	高村内科クリニック	530・2710	福生767フルヤビル2F
牛浜内科クリニック	539・1951	志茂62	辻脳神経外科クリニック	551・5861	本町53丸澤ビル1F
内山耳鼻咽喉科医院	551・0989	福生1298	田園皮フ科クリニック	552・8779	南田園1-14-25
岡村クリニック	530・5644	福生887-6星野ビル1F	西村医院	553・0182	熊川927
笠井クリニック	551・6611	加美平1-15-6フルヤビル1F	波多野医院	551・7545	福生1046コヤマビル3F
桂川内科医院	552・1031	熊川428	ひかりクリニック	530・0221	志茂35-1
木野村医院	551・0283	牛浜130	平沢クリニック	539・0551	南田園1-3-11
熊川病院	553・3001	熊川154	福生クリニック	551・2312	加美平3-35-13
ささもと整形外科形成外科クリニック	539・2300	福生657	公立福生病院	551・1111	加美平1-6-1
島井内科・小児科クリニック	553・6151	牛浜118-1コートエレガンス2F	道又医院	551・3626	加美平1-17-12
セザイ皮フ科クリニック	551・7889	本町7-1プリマヴェール福生2F	目白第二病院	553・3511	福生1980
			山口外科医院	553・1177	志茂233
大聖病院	551・1311	福生871	渡辺医院	553・0815	熊川452

※ ［　　］の医療機関は、事前に予約が必要となります。

医師会だより

先天性風疹症候群を防ごう

風疹はこのところ大きな流行もなく、風疹による胎児奇形についても話題になりませんでしたが、本年3月厚労省は風疹の流行の兆しがあること、複数の先天性風疹症候群の児の出生を報告しています。

また、産婦人科医の団体での血液中の風疹抗体価検査では、免疫を有しているのは20歳代後半以後の世代で約95％であるのに、20歳未満では70％台となっています。これは平成6年予防接種法の改訂に伴い、風疹の予防接種が中学生女子への集団接種から、1歳から3歳の個別接種に変わったため、現在16歳から25歳に接種もれのケースが多いことが関係しているといわれています。

私ども、産婦人科を標榜するクリニックでも、これから妊娠を予定している人、まだ予防接種を受けていない人、保育士、看護師等子どもに接する機会の多い人々に風疹ワクチンを接種するよう勧めています。古くて新しい感染症により、不幸な子供の出生を防ぎたいと願っています。

ちなみに日本は先進国の中で唯一、流行性感染症の輸出国となっています。アメリカのように麻疹（はしか）、風疹は年間発生数がわずか7例と、ほぼ根絶した社会では、学校入学時など集団生活を始めるにあたり、予防接種の証明書の提出が求められます。

先天性風疹症候群は原因もわかっており、予防法もわかっております。人の英知で防ぐことが可能な先天異常であるが、国民レベルでの感染症に対する防疫意識の高まりが一番必要です。

文責　岡村医師

問合せ 保健センター☎552・0061